

**来年度からの教科書が
決まりました**

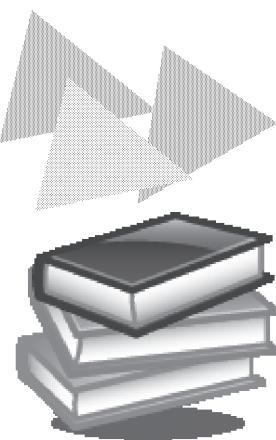
区立小学校と中学校で使用される教科書については、4年ごとに、新しい教科書を採択する「採択替え」を行うことになっています。

今年度は区立小学校の「採択替え」の年度にあたり、平成27年度から、区立小学校では、今回採択された教科書を使用することになります。

今年度採択替えを行うのは小学校だけで、中学校の教科書はこれまでと同じ教科書を使用します（中学校で使用する教科書の採択替えは来年度行われます）。

新しい教科書は、防災教育や領土問題などの記述が追加されていることが特徴です。

教科書採択に関する教育委員会での審議は、8月8日に行われ、左表にある教科書が採択されました。



指導室 ☎ (5654) 8471

種 目	発 行 者 名 称
国 語	光 村 図 書
書 写	光 村 図 書
社 会	教 育 出 版
地 図	帝 国 書 院
算 数	東 京 書 略
理 科	大 日 本 図 書
生 活	東 京 書 略
音 楽	教 育 出 版
図画工作	開 隆 堂 出 版
家 庭	東 京 書 略
保 健	学 研 教 育 み ら い

子どもが自信と誇りをもてる教育の実現に向けた取組を進めます

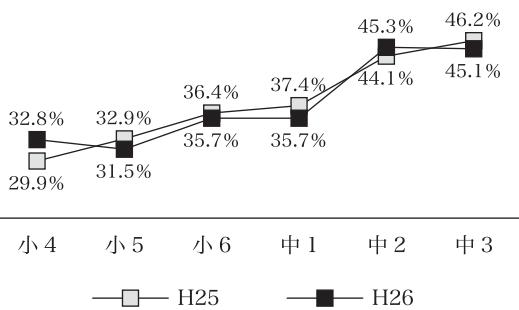
○葛飾区の子どもの状況

区が実施した「確かな学力の定着度調査（4月15日実施）」における学習意識調査によると、「自分には、よいところがあると思いますか」との問いに、「まったくあてはまらない」又は「あまりあてはまらない」と答えた子どもの割合は、小学校4年生と中学校2年生で平成25年度を上回っているもののその他の学年では減少しております。

しかし依然として、学年が進むにつれて自分のよさに自信をもてない子どもがまだ多いことがわかりました。

「確かな学力の定着度調査」の分析からも、子供が自信や意欲をもつて社会に参

「自分には、よいところがあると思いますか」との問い合わせに、否定的な回答をした子供の割合



画していく力となる自己肯定感や自尊感に学力との相関があることは明らかです。つまり、自分のよいところを認識して、学習に前向きに取り組むことが、高い学力に結び付くということとなります。

○子どもが自信と誇りをもてる取組

これから時代を担う子どもたちに、自分のよさに気付かせ、自信をもつて、他人と積極的に関わっていきながら、豊かな人間関係を築くことが大切になります。

本区では、幼保小中連携教育を推進しています。異校種間での具体的な連携に向けた話し合いを進め、幼稚園・保育所から中学校卒業までのスムーズな学校間の接続や異学年交流などの取組により、子どもが自信と誇りをもてる教育の充実を図っています。これらの取組は、学力向上による影響を及ぼし、これから社会で必要とされる「生きる力」を育むことにもつながるもので。さらに、「学校が楽しい」、「授業がわかる」、「みんなで何かすることが好き」などについて子どもに実感させる取組を幼保小中学校が連携して取り組むことが重要な視点であると位置付けています。

そのためには、子どもと直接かかわる教員の授業力の向上が不可欠です。異校種間での授業研究などの組織的な取組とあわせて、教育委員会は「若手教師塾」や「授業力向上プロジェクト」などの教員研修の充実を図っています。

この取組は、学校間の連携だけで担当するものではなく、家庭や地域がそれぞれの役割を果たし、協働していくことが大切です。葛飾区の全ての子どもが自信と誇りをもてるよう、ご協力をお願いいたします。